

令和4年度 筑豊地区中学校新人体育大会 バレーボール大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
嘉飯地区各市町教育委員会
主管 筑豊地区中学校体育連盟

1 期 日

令和4年12月17日（土）

開 場 8時20分
打ち合わせ 8時40分
開 会 式 9時05分
競 技 開 始 9時30分

2 会 場

<男子> 飯塚市立穂波西中学校体育館（飯塚市椿 250-1） TEL 0948-22-1049

<女子> 飯塚市立小中一貫校飯塚鎮西校体育館（飯塚市大日寺 141） TEL 0948-24-4432

3 参加資格

- (1) 筑豊地区中学校新人体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員を含む）とする。ただし、教育職員（部活動指導員を含む）以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- (3) チームの編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし、申請をし了承を得た複数校合同チームの参加を認める。

4 参加制限

男子 遠中 1位 直鞍 1位 田川 3位 嘉飯 3位まで
女子 各地区2位までとする。

5 表 彰

男女とも3位までを表彰する。

6 県大会出場資格

男女ともに3位以内は令和5年1月21日（土）22日（日）に、とびうめアリーナ、新宮東中学校にて行われる県新人大会の出場資格を得る。
尚、県大会出場資格を得たチーム及び個人は県大会に出場する義務を負う。

7 申し込み

令和4年11月18日（金）までに専門部長に申し込みを行うこと。
（各地区専門部長は順位・学校名をまとめて申し込むこと）

8 各地区専門部長

地区	氏 名	学校名	学 校 住 所	TEL	FAX	専門部長
筑豊	齊藤 幸一	嘉 穂	〒 820-0306 嘉麻市上西郷 376	0948-57-0257	0948-57-0233	○
田川	四郎丸 学	大 任	〒 824-0511 田川郡大任町今任原 30	0947-63-2008	0947-63-4881	
直鞍	井手 真悟	直方二	〒 822-0002 直方市大字頓野 4082	0949-26-0657	0949-26-0659	
遠中	米澤 陽子	水巻	〒 807-0023 遠賀郡水巻町中央 17-1	093-201-0657	093-201-5621	
嘉飯	浅井 逸兵	桂川	〒 820-0606 嘉穂郡桂川町大字土居 524	0948-65-0032	0948-65-5421	

9 競技方法

男子・女子共にトーナメント方式で行う。

10 競技規則

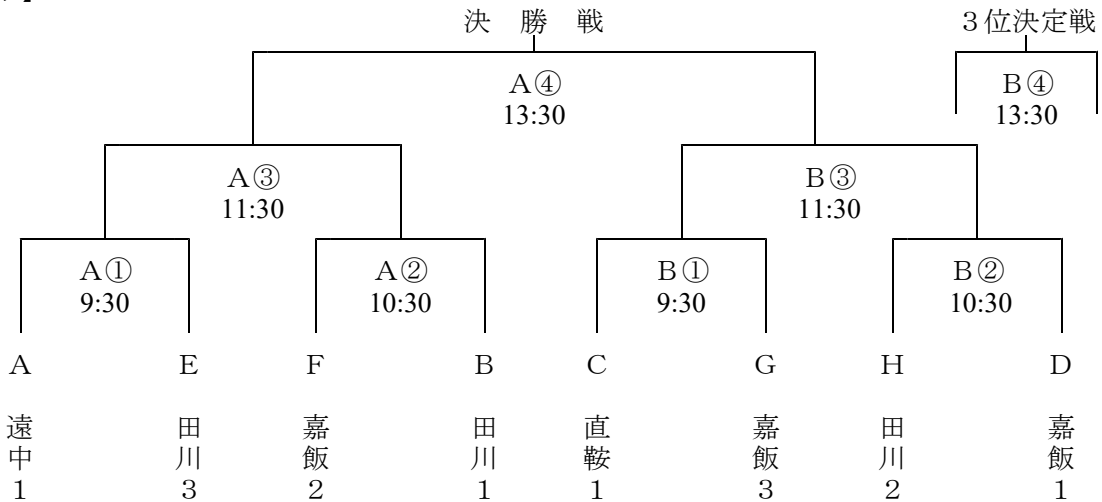
- (1) 2022年度日本バレーボール協会規則に準じ、県中体連申し合わせ事項の通りを行う。
- (2) ネットの高さは、男子2m30cm、女子2m15cmで行う。
- (3) 試合球は男女とも、公認球4号球の人工カラーボールとする。(男子:モルテン 女子:ミカサ)
- (4) ハンドリングは、中体連申し合わせ事項を基準とする。
- (5) 試合間は10分間、連続試合の場合は15分間、両コート3試合目終了後40分後にプロトコールを行う。

11 申し合わせ事項

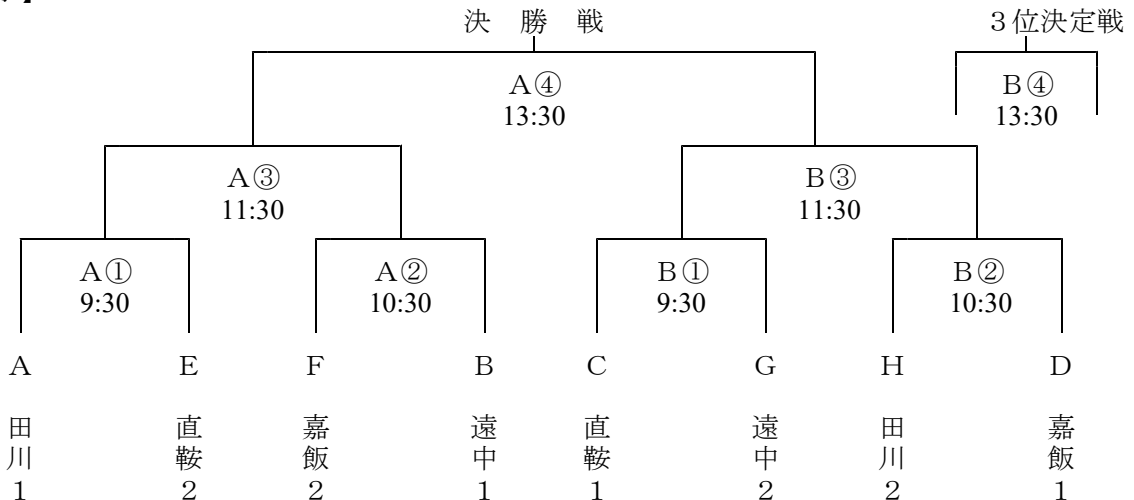
- (1) 各学校の校則を遵守し、大会に参加すること。学校長の責任の下に大会参加生徒の服装・身なりについて指導の徹底を図る。マナーチェックを競技開始前までに実施する。問題等がある場合は、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。
- (2) ベンチは、監督1名、コーチ1名、生徒マネージャー1名、選手12名以内とする。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーは各マークをつけ、キャプテンはキャプテンマークをつける。また、ユニフォームに大きく個人名を入れない。
- (4) 監督は男女兼任することができる。また、支障がある場合は代理監督を認める。
- (5) 各チーム1回以上審判・生徒役員を行う。
- (6) 監督、コーチ登録した者(部活動指導員を含む)以外はフロアでの練習に参加できない。

12 組み合わせ

【男子】



【女子】



13 感染症に対する対応について

- (1) 筑豊地区中学校体育連盟「筑豊地区中学校体育大会開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」、公益財団法人日本バレーボール協会「バレーボール競技に関わる大会等再開時のガイドライン」、一般財団法人福岡県バレーボール協会「バレーボール再開に向けての共有事項」に準じて大会を行う。
- (2) 大会当日、選手・引率者は、「大会当日体調記録表」を、その他の来場者に関しては、「来場者体調記録表」を提出する。
- (3) 感染症対策について、生徒及び保護者に十分な伝達を行う。
- (4) 各学校それぞれ1本以上アルコール消毒液（噴霧できる容器に校名記名）を持参し、適宜消毒を行う。
- (5) 会場での観戦及び応援ができるのは、1チーム12名以内。入館許可証着用者12名以内のみが当該チームの試合のプロトコールの時間から試合終了まで観戦できる。入館者についても自宅で検温を行い、発熱がある場合には、会場には入らない。入口に受付を設置し、入館者の記名や健康状況が記入できるようにする。
- (6) 応援席（ギャラリー）は試合を行っているチームの関係者12名以内のみが利用する。
- (7) 応援席（ギャラリー）にはキープディスタンスの保持を喚起する掲示をする。
- (8) 応援席（ギャラリー）での応援は拍手のみで声援はしない。
- (9) フロアの使用については8チームが同時に練習することがないように工夫する。開場後前半20分を2試合目のチーム、それ以降を1試合目のチームが行う。
- (10) マスクの着用を確実にすること。①試合中以外はマスクの着用を確実にすること ②アップゾーンの選手はマスクを着用すること。ただし、適切な距離が確保できる場合はその限りではない ③ベンチスタッフも試合中マスクを着用すること。
- (11) 個人用衛生バック（タオルやマスクを自己管理する袋またはバック）（飛沫接触を避けるため）を各自準備し、各自適切に使用すること。
- (12) 応援は拍手のみで声援はしない。
- (13) 開会式は簡素化して行う。
- (14) 閉会式は男女4チームだけが参加し、マスクを着用する。
- (15) 競技以外（式典、応援及び観戦、役員）ではマスク着用を敢行する。
- (16) 試合間に、ラインズマンフラッグ、得点板、パイプ椅子の消毒を行う。
- (17) 飲料水の共有はしない。
- (18) 集合時は密集状態にならないようにする。
- (19) 選手間や指導者間（審判含む）での握手は自粛する。
- (20) 試合開始前、試合終了後はアタックライン上で5秒間拍手をして、ベンチに戻る。
- (21) 選手交代（クイック・サブスティチューション）では、対象選手の手が接触しないようにする。
- (22) 得点時などの歓喜や円陣に伴う接触（ハイタッチ等）をしない。
- (23) 大会終了後、使用した施設（トイレや手すり等）の消毒（アルコール消毒液の噴霧）を専門部で実施する

14 その他

- (1) 監督は、筑豊地区中学校体育大会開催に向けた感染拡大防止ガイドライン・本大会要項・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) AEDは穂波西中・飯塚鎮西中共に体育館に設置。

※ 各地区より審判員を男女1名。
駐車場係を男女1名
コロナ対策として男女1名
をお願いします。